学校番号	3016

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　保健体育」（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本校の保健の授業では、教科書と担当者ごとのプリントを使用し授業を進める。
1 年次は「現代社会と健康」の単元を学習する。
健康の考え方から、健康の保持増進につながる生活習慣、ストレスへの対処と心身相関など、将来の豊かな社会生活に役立つ知識と習慣を身に付ける。

２　学習の到達目標

ヒトの身体の構造・仕組みについて知り、日常生活の様々な機会において自らの身体管理・健康管理などが行えるようになる。
現代社会における健康問題や、新しい時代の健康の考え方を学習し、今後の人生において自分自身とそれを取り巻く社会の健康の保持増進に貢献できる素地を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	現代における健康問題を自らの問題と捉え、生涯にわたって適切な意思決定・行動選択ができるよう、授業に積極的に取り組む	健康的な生活を送るための適切な意思決定・行動選択ができるようになる	生涯にわたって健康的な生活を送るために必要な知識と行動選択の仕方を理解する 健康の保持増進、日常的な応急手当、感染症の予防、ストレスへの対処のための実践力を養う
評価方法	プリント点検	授業のテーマを踏まえて、健康な生活を送るための自らの意思決定・行動選択をプリントに記入させる	プリント点検 試験実施

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期①	現代社会と健康	健康の考え方	○	○	○	a:プリントへの記入、授業での取り組み b:適切な意思決定と行動選択 c:健康の保持増進のための実践力 現代における健康の考え方の理解	・出席等 ・プリント ・試験実施
前期②	現代社会と健康	生活習慣病とその予防 ・食事、運動、休養 ・喫煙、飲酒	○		○	a:プリントへの記入、授業での取り組み b:適切な生活習慣のための意思決定と行動選択 c:健康的な生活習慣の実践力 生活習慣病を予防するための食事、運動、休養の仕方を理解	・出席等 ・プリント ・試験実施
後期①	現代社会と健康	応急手当 ・日常的な応急手当 ・運搬法			○	a:プリントへの記入、授業での取り組み b:日常的な応急手当、運搬法を状況に応じて実施できる c:日常的な応急手当、運搬法を実施できる 日常的な応急手当の仕方、運搬法を理解	・出席等 ・プリント ・実技評価 ・試験実施
後期②	現代社会と健康	感染症 性感染症の予防	○		○	a:プリントへの記入、授業での取り組み b:感染症と性感染症の予防のための意思決定と行動選択 c:感染症と性感染症の予防に向けた行動の実践力 感染症の感染経路を理解し、その予防法を知る	・出席等 ・プリント ・試験実施
後期③	現代社会と健康	欲求と適応機制 心身相関とストレス 自己実現	○		○	a:プリントへの記入、授業での取り組み b:ストレスへの対処と自己実現に向けた意思決定と行動選択 c:欲求をコントロールしたり、ストレスをマネージメントできる 人間の欲求と、ストレスからくる心身症についての理解	・出席等 ・プリント ・試験実施

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。